

最難関中コース

算数 標準

問題

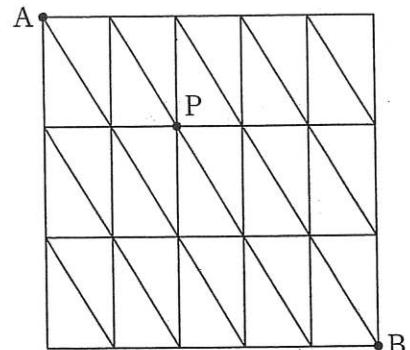
9. 場合の数⑦-A

中受ゼミ G

1

同じ形の長方形を右の図のように 15 個つなぎ合わせ、左上の頂点を点 A、右下の頂点を点 B とします。点 A から点 B まで、右、下、右ななめ下のいずれかの方向に進みます。

- (1) 点 A から点 B までの道順で、最も距離の短いものは何通りありますか。
- (2) 点 A から点 B までの道順で、最も距離の長いものは何通りありますか。
- (3) 点 A から点 B までの道順は全部で何通りありますか。
- (4) 点 A から点 B までの道順で、点 P を通るものは何通りありますか。



→ 1037

2

赤, 青, 白, 黄のカードが4枚ずつ計16枚あります。各色のカードにはそれぞれ1, 2, 3, 4の数字が1つずつ書いてあり、この中から4枚のカードを選びます。選んだ4枚のカードの順番は考えないものとして次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 4枚のカードの色も数字もすべて異なる選び方は何通りありますか。
- (2) 数字1のカードが2枚, 数字2のカードが2枚となる選び方は何通りありますか。
- (3) 同じ数字のカードが2枚ずつある選び方は何通りありますか。ただし, 4枚とも同じ数字の場合は除きます。
- (4) 同じ数字のカードが3枚, それと異なる数字のカードが1枚となる選び方は何通りありますか。

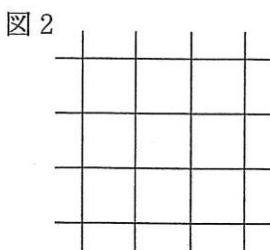
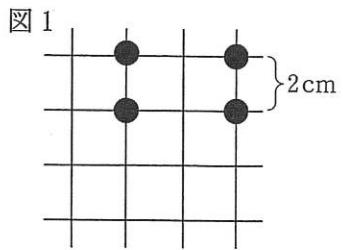
→ 967

3

4×4 の碁盤の目の上に碁石を置いて、その碁石を結んでできる図形を考えます。

図1はたて2cm、横4cmの長方形を表しています。ただし、線と線の間は均等で2cmです。

- (1) 碁石を4個置くとき、正方形は□通りできます。
- (2) 碁石を3個置くとき、面積が 10cm^2 の直角三角形は□通りできます。



→ 1047

4

次の「ルール」にしたがって、○か×を書いていきます。

「ルール」・横書きで、左から順に○または×を書く。

・○を3回、×を3回続けて書くことはできない。

この方法でできる○×の書き方は、3個のとき、

○○×, ○×○, ○××, ×○○, ×○×, ××○

の6通りあります。

(1) 5個のときの書き方は何通りありますか。

(2) 8個のときの書き方は何通りありますか。

→ 1027

5

黒玉 2 個と白玉 2 個の合計 4 個の玉が入っている袋と、何も入っていない箱があります。袋から玉を 1 個取り出して色を調べ、次の＜ルール＞にしたがって玉を移動する作業を、くり返しあきました。このとき、次の各問い合わせなさい。

＜ルール＞

- ・黒玉が取り出された場合、その黒玉を箱に入れます。
- ・白玉が取り出された場合、その白玉を箱に入れます。そのとき、箱の中に黒玉が入っていたらその黒玉はすべて袋の中に戻します。

- (1) 袋から取り出した玉の色が、黒 → 黒 → 白の順であったとき、箱の中に残った白玉と黒玉の個数を求めなさい。ただし、その色の玉が残っていないときは 0 個とします。
- (2) この作業を 4 回くり返しました。箱の中に残った玉の個数が全部で 2 個になるような玉の取り出し方をすべて書き出しなさい。例えば、袋の中から 白玉 → 白玉 → 黒玉 → 黒玉 の順に玉を取り出したときは (白 白 黒 黒) と書くこととします。
- (3) 箱の中に残った玉の個数が全部で 3 個になら作業をやめることにします。袋の中からの玉の取り出し方は全部で何通りあるか求めなさい。

→ 1050

赤玉，白玉，青玉，黒玉がそれぞれ1つずつあり，1から8の番号が1つずつついた箱が一列に並んでいます。



- (1) 8個の箱から2個の箱を選ぶとき，選び方は何通りありますか。
- (2) 8個の箱から2個の箱を選び，一方に赤玉，もう一方に白玉を1つずつ入れます。
 (ア) 2個の玉の入れ方は何通りありますか。
 (イ) 2個の玉が隣り合わない入れ方は何通りありますか。
- (3) 8個の箱から4個の箱を選び，赤玉，白玉，青玉，黒玉の4個の玉を1つずつ入れます。このとき赤玉と白玉，青玉と黒玉が隣り合う入れ方は何通りありますか。

→ 946

7

- (1) 1から10までの番号のついたカードが1枚ずつあります。これらのカードの中から同時に2枚取り出すとき、2つの番号の積が2の倍数になる選び方は何通りありますか。
- (2) 11から30までの番号のついたカードが1枚ずつあります。これらのカードの中から同時に2枚取り出すとき、2つの番号の積が3の倍数になる選び方は何通りありますか。
- (3) 11から30までの番号のついたカードが1枚ずつあります。これらのカードの中から同時に2枚取り出すとき、2つの番号の積が6の倍数になる選び方は何通りありますか。

→ 974

9. 場合の数
⑦-A

氏名				/100	
----	--	--	--	------	--

60分

1	(1)	通り	(2)	通り	(3)	通り
	(4)	通り				$4 \times$ 各4点

2	(1)	通り	(2)	通り	(3)	通り
	(4)	通り				$4 \times$ 各4点

3	(1)	通り	(2)	通り
				$2 \times$ 各4点

4	(1)	通り	(2)	通り
				$2 \times$ 各5点

5	(1)	黒玉 個	白玉 個		
	(2)			(3)	通り
					$3 \times$ 各5点

6	(1)	通り	(2)	ア	通り	イ	通り
	(3)	通り					$4 \times$ 各5点

7	(1)	通り	(2)	通り	(3)	通り
						$3 \times$ 各5点

9. 場合の数 ⑦-A

氏名		/100 60分
----	--	-------------

1	(1)	10	通り	(2)	56	通り	(3)	231	通り
	(4)	125	通り						4 × 各4点

2	(1)	24	通り	(2)	36	通り	(3)	216	通り
	(4)	192	通り						4×各4点

4	(1)	16	通り	(2)	68	通り
2×各5点						

5	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;">(1)</td><td style="width: 30%; text-align: center; padding: 5px;">黒玉 0 個</td><td style="width: 40%; text-align: center; padding: 5px;">白玉 1 個</td></tr> </table>	(1)	黒玉 0 個	白玉 1 個		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%; padding: 5px;">(2) (黒、黒、白、黒) (黒、黒、白、白) (黒、白、黒、白) (白、黒、黒、白) (3)</td><td style="width: 30%; text-align: right; padding: 5px;">9</td></tr> </table>	(2) (黒、黒、白、黒) (黒、黒、白、白) (黒、白、黒、白) (白、黒、黒、白) (3)	9	通り
(1)	黒玉 0 個	白玉 1 個							
(2) (黒、黒、白、黒) (黒、黒、白、白) (黒、白、黒、白) (白、黒、黒、白) (3)	9								

6	(1)	28	通り	(2)	ア	56	通り	イ	42	通り
	(3)	120	通り							4×各5点

7	(1)	35	通り	(2)	112	通り	(3)	88	通り
---	-----	----	----	-----	-----	----	-----	----	----